

オプション・別売



試薬保冷槽



Neo専用データアナライザー  
(Windows XP専用)

品名	品番
ISK 試薬保冷槽	ISK-101
Neo専用データアナライザー	ISK-104
マルチピペット (試薬用)	ISK-800
Neo用フィルターチップ (50本)	ISK-201
Neo用キュベット (200本)	ISK-202

仕様

測定原理	SFP変法 (Screen Filtration Pressure)		
測定方法	フィルターチップによる4濃度連続吸引測定		
センサー	半導体蒸着型微圧デジタルセンサー		
フィルター	ニッケル製マイクロメッシュフィルター (30 $\mu$ ×30 $\mu$ 角型開口 308/mm $\phi$ )		
サンプル性状	全血 (クエン酸ナトリウム) / PRP (多血小板血漿)		
サンプル量	800 $\mu$ l (200 $\mu$ l×4濃度)		
反応部	反応・測定ラック 3個使用		
測定温度	37°C±1°C		
攪拌速度	800 rpm ± 5%		
試薬添加方式	マルチピペット、ピペット		
表示部	液晶ディスプレイ		
データ記憶数	1,000: 検体		
プリンター	ドットプリンター 76 (W) × 210 (H) mm		
本体寸法	250 (W) × 430 (H) × 510 (D) mm		
本体重量	20 kg		
定格	WBA-Neo	ISK-100	100V : 8.5 A 50/60 HZ
	試薬保冷槽	ISK-101	100V : 1.0 A 50/60 HZ
	ドットプリンター		100V : 0.6 A 50/60 HZ

製品販売届出番号: 13B3X00438000004

MODEL ISK-1  
[品番 ISK-100]

# WBA-Neo

全血血小板凝集能測定装置

PAT. P



\*このカタログに掲載した製品は、改良のため外観又は仕様の一部を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

**ISK アイエスケー 株式会社**

本社 / 〒113-0034 東京都文京区湯島 4-9-12  
TEL 03-3812-0191 FAX 03-3812-9284  
医療用具認可工場 / 〒120-0003 東京都足立区東和 3-5-4  
TEL 03-3620-1003

[URL] <http://www.isk-tokyo.co.jp> [e-mail] [yes@isk-tokyo.co.jp](mailto:yes@isk-tokyo.co.jp)



ISO 9001:2008 認証取得

取扱店

**ISK**

# 追求したのは、 操作性と確かな判定。

全血血小板凝集能測定装置“WBA-Neo”は、抗血小板薬のモニタリングのため開発された装置で、採血した全血を前処理せずそのまま用い測定します。

血小板凝集機能の強さは、血小板の不可逆凝集を惹起させる最低薬剤濃度の測定が望ましく、血小板の感受性を鋭敏に、凝集惹起剤の濃度 PATI (Platelet Aggregatory Threshold Index) で凝集惹起薬の濃度を定量的に測定します。



## 全血検体で前処理せず簡便に測定

- 採血直後、半減期の短いプロスタグランジンなどの影響を受けた血小板、赤血球、白血球、脂質など、生体により近い生理的条件下、血小板凝集機能を全血で前処理せず、短時間に測定します。
- クエン酸加血として採血した全血0.8ml (0.2ml X 4濃度) をそのまま前処理せずに、4種濃度のアゴニストで簡単に測定します。

## 多数検体の測定 (20検体/時間) 可能

- 3ヶ所の反応槽を使用し、3分間隔で反応・測定を繰り返し測定します。

## 血小板凝集機能をアゴニスト濃度 (閾値: PATI) で定量的に評価

- アゴニスト各濃度ごとに反応した全血を低い濃度から順番にマイクロメッシュフィルターを通して吸引し、凝集塊による圧力の変化をその濃度勾配より50%凝集に惹起するアゴニスト濃度(閾値)を測定します。

## 手技・操作が簡単で測定誤差要因が少ない

- クエン酸加血として採血した全血そのまま測定するので手技・操作など、人為的、病的測定誤差要因(ヘマトクリット値、赤血球の比重、乳び)が少なく安心して測定できます。

## 測定原理

PRP法(光透過法)とは異なり、全血中の血小板が凝集惹起物質により活性化され、不可逆的凝集が出現します。この全血をマイクロメッシュフィルター(30×30μm 308個/mmΦ)を通して吸引し、血小板凝集塊の目詰まりによって生じる吸引圧を解析して血小板凝集機能を「閾値(PATI: Platelet Aggregatory Threshold Index)」「グレード」により評価・判定します。

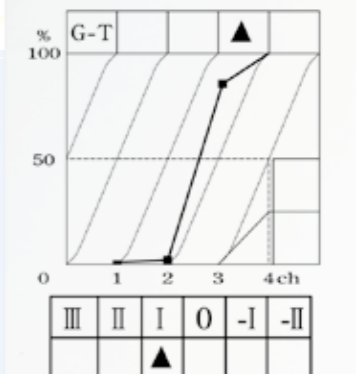
## 《血小板凝集能検査》

DATE:04/08/05  
TIME:15:59

ANALY 1 反応時間 05:00  
検体番号:005

凝集試薬	ADP [μM]
試薬濃度	0.5 1.0 2.0 4.0
PATI	1.57 μM
グレード	1

報告書プリント例▶



## 簡単な操作



1 ピペットで200 μlのクエン酸加血液を4本のキュベットに分注します。



2 テスト開始ボタンSTARTを押します。



3 1分後に血小板凝集試薬22 μlを各キュベットに添加します。



4 約6分後測定ラックがもとにもどり測定結果がプリントアウトされます。